



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月13日

上場会社名 株式会社 ケアネット 上場取引所 東
 コード番号 2150 URL http://www.carenet.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 元泰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 諸橋 吉郎 TEL 03-5214-5800
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	929	—	8	—	17	—	15	—
26年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 14百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 ー百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	2.84	2.83
26年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期第2四半期の数値及び、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	1,436	1,170	81.2	216.00
26年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 1,165百万円 26年3月期 ー百万円

(注) 平成26年12月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	0.00	3.00	3.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	0.00	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,474	—	76	—	75	—	73	—	14.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

（注）特定子会社の移動には該当いたしません。CX HealthNet LIMITED. 及びAskle Information Consulting (Shanghai) Co., Ltd. については重要性が増したため、また、MDQA株式会社は新たに設立したため、それぞれ連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	5,494,000株	26年3月期	5,494,000株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	97,649株	26年3月期	97,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	5,396,351株	26年3月期2Q	5,189,331株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策によって円高是正、株価の回復が進み、景気は緩やかな回復の兆しが見え始めましたが、新興国においては経済成長に減速傾向がみられるなど、世界経済の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、医師がより質の高い医療を提供し続けるために、医療情報の収集や学習を効率よく習得できる教育メディアの運営と、製薬企業が抱える営業・情報提供活動の課題解決を事業機会と捉え、医療・医薬に関するインターネット情報提供サービスを展開しております。

これらの活動を行うなか、当第2四半期連結累計期間においては、売上高929百万円、売上総利益532百万円、営業利益8百万円、経常利益17百万円となりました。これらの結果、四半期純利益は15百万円となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①医薬営業支援サービス

当サービスにおいては主力サービスである「MR P l u s®」の売上高は320百万円、「スポンサードWebコンテンツ制作」の売上高は134百万円、「その他」のインターネット広告等の売上高は241百万円となりました。

この結果、医薬営業支援サービスの売上高は696百万円、営業利益は230百万円となりました。

②マーケティング調査サービス

当サービスにおいては、「eリサーチ™」の実施件数が16件、売上高は73百万円、営業利益は38百万円となりました。

③医療コンテンツサービス

当サービスにおいては、医師向け教育コンテンツ「ケアネットDVD」及び「その他」の売上高は84百万円、医療教育動画サービス「C a r e n e TV」の売上高は74百万円となりました。

この結果、医療コンテンツサービスの売上高は158百万円、営業利益は4百万円となりました。

また、医師・医療従事者向け医療専門サイト「ケアネット・ドットコム (CareNet.com)」においては、医師会員獲得および維持を目的に、前期に引き続き積極的に投資を行っております。これにより、当第2四半期連結会計期間末の医師会員数は12万1千人となりました。

なお、第1四半期連結会計期間から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,436百万円となりました。

流動資産の残高は1,246百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金812百万円、売掛金311百万円であります。

また、固定資産の残高は189百万円となりました。内訳は、有形固定資産19百万円、無形固定資産65百万円、投資その他の資産104百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は265百万円となりました。

流動負債の残高は、250百万円となりました。主な内訳は、買掛金48百万円、前受金12百万円、ポイント引当金86百万円であります。

また、固定負債の残高は15百万円となりました。主な内訳は資産除去債務13百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,170百万円となりました。主な内訳は、資本金623百万円、資本剰余金503百万円であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、712百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、64百万円となりました。これは、主に税金等調整前四半期純利益17百万円の計上、減価償却費11百万円、売上債権の減少58百万円などによる資金の増加と、前受金の減少29百万円などによる資金の減少との差引によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、17百万円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出16百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により支出した資金は、10百万円となりました。これは、少数株主からの払込みによる収入4百万円と配当金の支払いによる支出15百万円との差引きによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成26年8月1日に公表しました業績予想と差異が生じております。詳細は平成26年11月13日公表の「第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、第1四半期連結会計期間より、CX HealthNet LIMITED. 及びAskle Information Consulting (Shanghai) Co., Ltd. については重要性が増したため、また、MDQA株式会社は新たに設立したため、それぞれ連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	812,701
受取手形及び売掛金	350,120
たな卸資産	30,639
前払費用	22,139
その他	30,520
流動資産合計	1,246,121
固定資産	
有形固定資産	19,603
無形固定資産	65,829
投資その他の資産	104,497
固定資産合計	189,930
資産合計	1,436,051
負債の部	
流動負債	
買掛金	48,672
未払法人税等	6,129
前受金	12,116
ポイント引当金	86,543
その他	96,626
流動負債合計	250,088
固定負債	
繰延税金負債	2,491
資産除去債務	13,250
固定負債合計	15,741
負債合計	265,830
純資産の部	
株主資本	
資本金	623,295
資本剰余金	503,351
利益剰余金	91,650
自己株式	△55,868
株主資本合計	1,162,429
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	483
為替換算調整勘定	2,684
その他の包括利益累計額合計	3,167
少数株主持分	4,624
純資産合計	1,170,221
負債純資産合計	1,436,051

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	929,148
売上原価	396,821
売上総利益	532,326
販売費及び一般管理費	524,308
営業利益	8,017
営業外収益	
受取利息	150
為替差益	8,011
雑収入	1,561
営業外収益合計	9,723
営業外費用	
雑損失	430
営業外費用合計	430
経常利益	17,311
税金等調整前四半期純利益	17,311
法人税、住民税及び事業税	2,486
法人税等調整額	△202
法人税等合計	2,283
少数株主損益調整前四半期純利益	15,028
少数株主損失(△)	△275
四半期純利益	15,303

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	15,028
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	25
為替換算調整勘定	△711
その他の包括利益合計	△686
四半期包括利益	14,341
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	14,617
少数株主に係る四半期包括利益	△275

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	17,311
減価償却費	11,193
ポイント引当金の増減額（△は減少）	30,880
受取利息及び受取配当金	△150
為替差損益（△は益）	△8,011
売上債権の増減額（△は増加）	58,739
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,604
仕入債務の増減額（△は減少）	9,034
未払金の増減額（△は減少）	△232
未払消費税等の増減額（△は減少）	15,537
未払費用の増減額（△は減少）	△3,088
前受金の増減額（△は減少）	△29,804
その他	△31,325
小計	68,477
利息及び配当金の受取額	150
法人税等の支払額	△3,991
営業活動によるキャッシュ・フロー	64,637
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,974
無形固定資産の取得による支出	△16,823
貸付金の回収による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,597
財務活動によるキャッシュ・フロー	
配当金の支払額	△15,800
少数株主からの払込みによる収入	4,900
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,900
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,577
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	43,716
現金及び現金同等物の期首残高	612,338
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	56,645
現金及び現金同等物の四半期末残高	712,701

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当該事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当該事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	医薬営業 支援サー ビス	マーケテ ィング 調査サー ビス	医療コン テンツ サービス	計		
売上高						
外部顧客への売上高	696,480	73,924	158,743	929,148	—	929,148
セグメント間の 内部売上高または振替高	—	—	—	—	—	—
計	696,480	73,924	158,743	929,148	—	929,148
セグメント利益	230,559	38,906	4,203	273,669	△265,651	8,017

(注) 1 セグメント利益の調整額△265,651千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費）であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。